インフルエンザ予防接種費用助成請求書

組合員証 記号番号 (職員番号ではなく、証番号です			1	N	G	Υ				(石苗	受付Ⅰ	No.			
接種者氏名			生	年月	日	接	種日	(1回目)	接	種日	(2回目)	助成金額(2回	の計)
組 合 員(本人)			S H	•		令和	年	月	日	令和	年	月	日		円
被扶養者			S H R	٠		令和	年	月	日	令和	年	月	目		円
			S H R	•		令和	年	月	日	令和	年	月	目		円
			S H R	•		令和	年	月	日	令和	年	月	目		円
			S H R	•		令和	年	月	日	令和	年	月	目		円
			S H R	•		令和	年	月	日	令和	年	月	目		円
									合		計			円	
上記のとおりインフルエンザ予防接種を受けたので、助成金を請求します。 (あて先) 名古屋市職員共済組合理事長 令和 年 月 日															
		所属		局・区・室・組 課 (公所)							所属電話番号 (外線) —				
請求者		フリガナ										=	丰済事	事務担当者	

〔添付書類〕

- 本請求書の裏面に、**領収書の原本**を貼付してください。 複数枚を貼付する場合は、金額等が確認できるように貼り付けてください。
- 領収書には次の項目の記載が必要です。
 - (1) 受診者氏名 (受診者が複数含まれる領収書の場合は内訳を記入してください。)
 - (2) 予防接種名は「インフルエンザ」と記載してください。(予防接種のみは不可)
 - (3) 接種日
 - (4) 接種金額(自己負担額)

[注意事項]

- 太枠内に必要事項を記入し、各局区室等の共済事務担当者へ提出してください。
- 予防接種の**助成対象は接種日現在の組合員とその被扶養者**に限ります。
- 請求は組合員、被扶養者の分をまとめて、年度内1回の受付となります。
- 実施年度の1月末日までの間に受けた予防接種が助成の対象になります。
- 助成額は1人1回1,000円(1人2回まで)に満たない場合は、その額を上限とします。
- 予防接種は医療費控除の対象とはなりませんが、セルフメディケーション税制の適用を受けるために 使用する場合は、領収書写しの余白に所属(庶務担当者等)の原本証明を受けてください。
- 組合員証の番号と、職員番号が違う場合は、組合員証の番号を記載してください。
- 請求書に記載された内容は、請求可否の確認と助成金の振込手続に係る事務に使用します。